

北海道細胞検査士会会報



第22号

2014年8月15日

北海道細胞検査士会

事務局 発行

発行責任者 中村厚志

会長挨拶

北海道細胞検査士会 会長 中村厚志

北海道細胞検査士の皆さん。

平成 26～27 年度の会長職に再度就任します中村です。前任期中も皆様のご協力とご理解でどうにか職を全うすることが出来ました。まだまだやらねばならないことが多岐にわたってありますが、一つ一つ進んでまいりたいと考えております。

先だつての総会で、会の名称を「北海道細胞検査士会」と承認され、新たな一步を踏み出す心境です。

現在、会員数は310名、全国で7番目に多い会です。その事務処理の重要性を踏まえ、昨年度から新事務局長を設置し、スムーズな会運営を継続したいと考えています。また、副会長を2名体制にし、活発な活動の拠点となるよう役員一同職務を進めてまいります。

細胞検査士会ホームページも北海道臨床細胞学会（山城理事長）の協力を得ながら大幅に見直し、迅速性のある情報提供を柱に事業を展開していきます。本年度事業も、LOVE49等の啓発事業の他、北海道臨床細胞学会学術集会への協力、各種研修会開催などの学術事業を中心に進めていきます。また、北海道細胞検査士会役員を中心にメーリングリストの試験的運用も始まっています。そして、それが北海道全道への繋がる準備も進んでいますので、ご案内時には、どうか気軽に参加していただきたいと考えています。

今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、挨拶と致します。宜しく願いいたします。

平成26～27年 北海道細胞検査士会役員

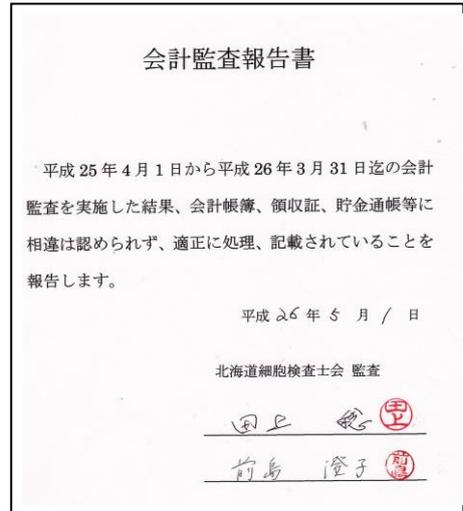
会長	中村 厚志	市立札幌病院	学術委員		
副会長	東 恭悟	札幌大病院	学術委員長	藤岡 学	札幌徳洲会病院
副会長	森谷 純	北大大学院医学研究科	委員	浅沼 広子	札幌大病院
事務局長	野崎 正行	市立札幌病院		塩崎 正樹	旭川厚生病院
会計	安孫子 光春	北大病院		田中 浩樹	小樽市立医療センター
総務委員				大坂 峰司	苫小牧市立総合病院
総務委員長	加藤 修	対がん協会（札幌）		平 紀代美	北海道がんセンター
HP担当	内田 善一	岩見沢労災病院		佐渡 正敏	旭川医大病院
道北	石川 文秋	対がん協会（旭川）		小松 健一郎	NTT 東日本札幌病院
道北見	宍戸 健二	北見日赤病院		奥山 雅美	ジェネティックラボ病理
道東	斎藤 隆二	釧路労災病院		北澤 竜馬	JCHO 札幌北辰病院
道十勝	常山 聡	帯広厚生病院		山谷 幸恵	北大病院
道室蘭	植村 弘幸	日鋼記念病院		椎名 真一	砂川市立病院
道南	秋田 隆司	市立函館病院		蓑島 敦志	KKR札幌医療センター
道央	徳永 祐一	札幌臨床検査センター	監査	田上 稔	対がん協会（札幌）
（徳永 祐一		学術兼務・HP担当）		前島 澄子	JCHO 札幌北辰病院

平成 25 年度 日本細胞診断学推進協会 細胞検査士会北海道支部 会計決算報告

収入の部

注) 平成 26 年 4 月から新名称

項目	予算	決算	備考
繰越金	518,934	518,934	
会費	280,000	296,000	会員数305名(2014/04/21)
講習参加費	400,000	427,000	第26回細胞診従事者講習会等
その他		50,000	第34回北海道臨床細胞学会 協力金
合計	1,198,934	1,292,434	



支出の部

項目	予算	決算	備考
通信費	70,000	49,726	各種発送(会報せるさいくる等)
ホームページ運営費	30,000	11,088	プロバイダ料金等
印刷費	30,000	20,000	会報せるさいくる作成等
事務費	30,000	1,164	事務用品
会議費	130,000	54,700	役員会、学術会議 等
講習会費	550,000	457,880	第26回細胞診従事者講習会等
精度管理費	40,000	1,590	プレパレートサーベイ送料
学術活動準備金	100,000	100,000	学術活動準備積立金へ
啓発活動費	100,000	30,090	"子宮の日"活動費、検査deフェスティバル
慶弔金	20,000	-	
渉外活動費	60,000	13,000	他団体合参加費、協力金等
予備費	38,934	-	
次期繰越金		553,196	
合計	1,198,934	1,292,434	

H26 年度への繰越金	553,196
学術活動準備積立金残高	968,277

平成 26 年度 北海道細胞検査士会 事業計画・会計予算 (2014 年 4 月 1 日～)

<平成 26 年度北海道細胞検査士会事業計画>

事務局関係

- 第 35 回北海道臨床細胞学会総会
並びに学術集会への協力 11 月 30 日(日)
札幌医科大学臨床教育研究棟臨床大講堂
- 細胞検査士会都道府県代表者会議への出席
2014 年 5 月横浜市 2014 年 11 月下旬市
- 細胞検査士会子宮頸がん検診委員会への出席
- 総会・役員会の開催
- その他
 - 細胞検査士会情報発信
 - 北海道医師会新年交礼会への出席
 - 第 31～32 回北海道医療・福祉関係職能団体等懇談会への出席

総務関係

- 会報発行 せるさいくる第 22 号、第 23 号
- 広報活動
 - LOVE 4 9 子宮の日キャンペーン活動 4 月
 - 検査 de フェスティバル 11 月 22 日
- ホームページの充実
- 道内会員へのメールでの連絡・情報提供の試行
- 学会、講演会への協力

学術関係

- 第 22 回プレパレートサーベイの実施
- 第 27 回細胞診従事者講習会の実施 3 月
- 細胞検査士受験のための細胞診講習会の実施
- 講習会の開催(鏡検 or 実技)
- 委員会の開催
- その他: がん診療連携拠点病院研修会への協力

<平成 26 年度会計予算>

収入の部

項目	予算	備考
繰越金	553,196	
会費	280,000	会員数305名(2014/04/21)
講習参加費	400,000	第27回細胞診従事者講習会・他
その他	150,000	第27回細胞診従事者講習会助成金(北海道臨床細胞学会より)
合計	1,383,196	

支出の部

項目	予算	備考
通信費	80,000	各種発送(会報せるさいくる等)
ホームページ運営費	30,000	プロバイダ料金等
印刷費	40,000	会報せるさいくる作成等
事務費	30,000	事務用品
会議費	150,000	役員会、学術会議 等
講習会費	700,000	第27回細胞診従事者講習会・他
精度管理費	40,000	プレパレートサーベイ送料
学術活動準備金	100,000	学術活動準備積立金へ
啓発活動費	100,000	"子宮の日"活動費 検査deフェスティバル
慶弔金	20,000	
渉外活動費	60,000	他団体合参加費、協力金等
予備費	33,196	
合計	1,383,196	

学術活動準備積立金残高	968,277
-------------	---------

子宮の日(4月9日)LOVE49キャンペーン活動終了

今年も全国 38 都道府県で LOVE49 キャンペーン活動が行われた。北海道では 4 月 6 日(日)札幌地下街ポールスクエア(地下街三越前広場)にて道央地区会の細胞検査士と臨床検査技師の 24 名で活動を行った。外はあいにくの天気だったが、地下街のため天気の影響もなく、子宮頸がん啓発資料を 1000 部配布する事ができた。今年は厚生労働省、札幌市、市立札幌病院、北海道臨床細胞学会に加え北海道産婦人科医会、札幌市産婦人科医会からの後援があり、昨年に続き北海道新聞社からの取材もあった。翌日の朝刊には LOVE49 の活動内容と細胞検査士が大きくとりあげられ、札幌圏内だけの記事ではあったが大きな反響があった。(※新聞記事はホームページにアップしています) <文責 野崎>



第55回 春期大会(横浜) 学会見聞録



「第55回日本臨床細胞学会総会に参加して」 旭川赤十字病院 竹内 正喜

季節外れの30℃越えという異常気象の北海道を飛立ち、梅雨入りした横浜にて開催された日本臨床細胞学会総会に参加しました。当日の天気は大雨、学会場とポスター発表の展示ホールの連絡通路はまさかの屋外！その連絡通路はさすがパシフィコ横浜と言わんばかりのお洒落なガラス天井屋根、しかし、横から襲ってくる雨に全く機能せず・・・行き来する度に雨で目が覚めてしまう、まさに学会日和の天候でした。私自身、臨床細胞学会は4回目の参加となりますが、今回は初めて実践ミニワークショップ鏡検実習への参加、初めての示説発表と若干の初々しさを抱いての参加となりました。1日目の鏡検実習は苦手分野を克服するために予め申し込みましたが、シンポジウム「免疫細胞化学技術の進歩」を夢中になって傾聴していたため、同時刻に行われた「ミニワークショップ入門講義」を一切聞かずに参加してしまい、その実習内容は自分が抱いていたものより軽薄なものとなってしまいました・・・ので、今後鏡検実習を申し込みされる方は、必ずミニワークショップ講義を聴くことをお勧めいたします。2日目の午後には臨床細胞学会での初の示説発表を控えており、緊張のためか午前中は学会場と展示ホールを行ったり来たり、本番には緊張はしなかったものの、相変わらずの嗜み癖が・・・とあまり記憶はありませんが満足いく結果ではなかったと思います。しかし、改めて周りの先輩方々の濃厚な内容、堂々とした態度、流暢な解説の発表を聞くと、さらに勉強を重ねて自分に力をつけ、また挑みたいという新たな目標ができたことは、自分にとってプラスになったと思います。いざ学会場に背を向けると、雨にも負けず、風にも負けず、横浜のネオン街に元気よく足を運んだことは言うまでもありません・・・。最後になりますが今回の学会テーマは「細胞が語りかけるもの」、私自身現状でどこまで細胞を理解しているかはわかりませんが、日常業務で細胞が語りかける情報をひとつでも多く汲みとれる「高い知識・意識」を持てるように、日々精進して職務に挑みたいと思います。

細胞検査士会ワークショップ

乳腺・消化器の画像と細胞像(in 北海道) 終了

平成26年6月21日(土)、22日(日)の2日間、札幌医科大学にて、細胞検査士会ワークショップ乳腺・消化器の画像と細胞像(in 北海道)が開催された。21日(土)は講義のみで札幌医科大学教育北第一講義室で行われ、79名の参加者が受講し、22日(日)は鏡検実習で、参加者66名が受講した。21日(土)の講義は、北海道細胞検査士会会長 市立札幌病院の中村厚志技師による司会で進められ、細胞検査士会学術委員長の竹中明美技師の開会の辞で始まった。最初に大阪府立成人病センターの福武伸康先生が「画像の見方と診断(胆道・膵臓)」と言うテーマで講演され、次に大阪府立成人病センターの竹中明美技師による「膵腫瘍の病理と細胞像」、続いて済生会新潟第二病院の遠藤浩之技師による「乳腺腫瘍の画像と細胞像」と題して講演が行われた。その後、懇親会が開催された。翌日の鏡検実習は、消化器30症例、乳腺30症例の普段あまり経験の出来ないような稀少症例を含む計60症例を鏡検した。前日の講義内容を踏まえての鏡検で、受講者は大変熱心に鏡検していた。最後に竹中明美学術委員長の閉会の辞で終了した。(文責 浅沼)

細胞検査士会ワークショップ

「乳腺・消化器の画像と細胞像」に参加して

札幌医大病院 井上 朋美

平成26年6月21日、22日 札幌医科大学において日本臨床細胞学会検査士会主催によるワークショップ「乳腺・消化器の画像と細胞像」が開催されました。消化器と乳腺の領域における「細胞像と画像を併用し、診断精度の向上をめざす」をテーマとして、21日の講義は福武伸康先生により「消化器の画像の見方と診断」を、竹中明美先生により「膵臓腫瘍の病理と細胞像」を、遠藤浩之先生により「乳腺腫瘍の画像と細胞像」を講演していただきました。各症例ごとの画像診断のポイントと細胞像を関連付けながら詳しく解説していただき、大変勉強になりました。22日の実習は消化器領域30症例、乳腺領域30症例の計60症例を鏡検しました。典型例から希少例まで多くの症例について、前日の講義で教わった細胞診断基準を実践・確認することが出来ました。今までは記載された画像診断を読むのみで、細かく画像を理解することが少なかったと実感しました。今後は、今回のワークショップで得た「画像所見を知る」ことを通して、より広く症例を理解し、スクリーニングすることに繋げていきたいと思えます。最後に、今回のワークショップの開催にあたりハンドアウトの作成、準備・企画された皆様、講師の皆様に厚く御礼申し上げます。



道央地区会からお知らせ

道央地区では、総会を含めて年6回の例会を開催しています。そのうち1回は札幌から離れ、岩見沢・小樽・苫小牧のいずれかで開催しています。今年は、8月23日(土)に岩見沢市で開催します。「岩見沢市生涯学習センターいわなび2F 研修室5・6」で14時30分から行いますので、道央地区会員の方はもちろんですが、道北地区の方も足を運んで頂ければ会も盛り上がりそうですし、もちろん例会後は懇親会も欠かすことなく開きます。皆さんの熱意で会を盛り上げていきましょう！

今後の予定

○細胞検査士認定試験日

一次試験：10月26日(日) 二次試験：12月13日(土) 14日(日)

○探索病理学セミナー「乳癌の画像診断と病理診断」8月30日(土) 北海道大学医学部 臨床大講堂

○細胞検査士教育セミナー

1) 8月30～31日(土日) 東京：日本教育会館 2) 9月6～7日(土日) 大阪：松下IMPホール

○細胞診講習会①(一次模擬試験)：10月5日(日) 札幌医科大学 臨床教育研究棟 臨床第一講義室

○細胞診講習会②(二次模擬試験)：11月16日(日) 札幌医科大学 教育北棟 組織実習室

○第53回秋期大会(山口)：11月8日～9日(土日) 下関市民会館・海峡メッセ下関・下関市生涯学習プラザ

○検査 de フェスティバル：11月22日(土) 札幌ファクトリー

○第35回北海道臨床細胞学会・総会：11月30日(日) 札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂

○第69回細胞検査士ワークショップ：平成27年2月28日～3月1日(土日) 香川大学医学部 病理実習室

○第27回細胞診従事者講習会：平成27年3月8日(日) 札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂

○第56回春期大会(鳥取県) 第54回秋期大会(愛知県)

<編集後記>

皆様、いかがお過ごしですか？ホームページが担当者の尽力によりリニューアルオープンしました。

北海道臨床細胞学会との協力により内容もより充実しています。是非ご覧になって下さい。今後もホームページなどを活用して多くの最新の情報を入手し、会員お互いに声掛け合い内容を確認、共有して行きましょう。(野崎)